

[標準様式例6-2]

(第1回・**最終**) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年3月27日
契約業者名	世紀東急工業株式会社 北関東支店
契約業者の住所	埼玉県さいたま市浦和区高砂2丁目1番地1
工事の名称	R7国道4号東埼玉道路環境整備他工事
工事場所	自)埼玉県八潮市八條 至)埼玉県春日部市下柳 外1箇所
工事種別	維持修繕工事
工事概要 (変更した内容について記述する)	道路土工 一式 地盤改良工 一式 舗装工 一式 排水構造物工 一式 防護柵工 一式 法面工 一式 区画線工 一式 応急処理工 一式 信号施設工 一式 構造物撤去工 一式 仮設工 一式 除草工(菱沼地区) 一式 仮設工(菱沼地区) 一式
工期(自)	令和7年4月1日
工期(至)	令和8年3月31日
契約前の変更金額	¥254,100,000
変更金額	増 ¥175,450,000
変更後の契約金額	¥429,550,000
変更理由	1. 道路土工 数量精査の結果、現地盤の高さに差異があったため、残土処理工を増工する。 2. 地盤改良工 現地調査の結果、軟弱地盤対策の必要が生じたため、地盤改良工を追加する。

3. 舗装工

関係機関協議の結果、東埼玉道路と交差する市道部分も整備する必要が生じたため、アスファルト舗装工(車道部)、アスファルト舗装工(歩道部)を追加する。

また、地元要望により、歩道整備が必要となったため、アスファルト舗装工(歩道部)を追加する。

4. 排水構造物工

地元要望の結果、帯水対策を早急に必要なため、側溝工、集水桝・マンホール工を追加する。

5. 防護柵工

関係機関協議の結果、安全対策を早急に必要なため、路側防護柵工、防止柵工を追加する。

6. 法面工

現地調査の結果、視距の支障となることが懸念され、防草対策が必要となったため、路側防草工を増工する。

7. 区画線工

関係機関協議の結果、舗装工の追加に伴い区画線工を追加する。

8. 応急処理工

数量精査の結果、応急処理工を減工する。

9. 信号施設工

関係機関協議の結果、信号施設工を追加する。

10. 構造物撤去工

現地調査の結果、既存構造物の撤去が必要となったため、構造物取壊し工を追加する。

11. 仮設工

関係機関協議の結果、交通誘導警備員を設置する必要が生じたため、交通管理工を増工する。

12. 共通仮設費

関係機関協議の結果、水質調査の必要が生じたため、事業損失防止施設費を追加する。

地元要望により、松伏町区間も実施する必要が生じたため、家屋調査を増工する。

関係機関協議の結果、動態観測が必要となったことから、技術管理費を追加する。

13. 除草工(菱沼地区)

地元要望により、道路除草工を追加する。

14. 仮設工(菱沼地区)

上記の除草工の追加により、交通管理工を追加する。

15. 工期は、令和8年3月31日までとし変更しない。